

## 剣道・居合道および杖道教士称号審査会要項

### 1. 受審資格

錬士七段受有者で、七段受有後2年以上を経過（令和4年5月31日以前に取得）した者。

※上記対象者で東京都剣道連盟における級位・段位・称号の審査等に関する規程および実施要領第21条第2項の資格を有する者。なお、講習会の有効期間3年は、令和3年2月以降とする。

※東京都剣道連盟では、上記対象者を称号推薦審議会に諮ったうえ全剣連へ推薦する。

※年齢基準は、審査当日 剣道（令和6年5月6日）居合道・杖道（令和6年5月3日）とする。

※全剣連社会体育指導員上級取得者は小論文を免除する。

### 2. 申込方法

受審希望者は、所定の教士受審申請書と封筒長3に封印した小論文（自筆、パソコン不可）に講習手帳を添え、加盟団体へ申込みこと。加盟団体は、受審希望者の受審申請書および小論文と講習手帳を取りまとめ候補者推薦書（一表）を添付して2月26日（月）までに東京都剣道連盟に申込みこと。なお、受審申請書は必要に応じてコピーすること。

〒105-0004 港区新橋4-24-2 TEL 5405-2166

### 3. 小論文

(1)課 題 剣道の課題「剣道指導者としてのあり方」（参考書籍「剣道指導要領」全剣連発行）、居合道の課題「称号（教士）としての指導への取り組みについて」、杖道の課題「称号（教士）としての指導と今後の杖道普及への具体的な取り組み」

※再受審者についても上記課題の小論文提出といたします。

(2)字 数 800字以上1,200字以内

(3)用 紙 400字詰め原稿用紙（市販のB4縦書き）用紙1～3行目に表題と登録都道府県名である東京都と氏名を記し、4行目2段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。原稿用紙の右上をホッチキスで止めること。

(4)提 出 封筒長3（長さが23.5cm・幅が12cm）の表に「剣道称号教士受審」・「居合道称号教士受審」・「杖道称号教士受審」のうち該当するものを、裏に登録都道府県である東京都と自分の氏名を表記のうえ封印すること。

### 4. 審査の方法

この度、新型コロナウイルス感染拡大防止や被害の減少に協力するため、試験会場での称号教士筆記試験を中止し、上記のとおり課題に対する小論文提出の形式で実施し、小論文を採点のうえ審査会に付議して合否を決定する。

5. 選 考 料 1人 2,200円（消費税含む）

6. 審 査 料 ~~16,500円（全剣連分11,000円、東剣連分5,500円）消費税含む。~~  
 ※東京都剣道連盟の称号推薦審議会にて不合格になった者には返金する。 17,500円

### 7. 合格発表

審査終了後、合格者決定通知と証書を合格者の登録都道府県剣連に送付する。後日、全剣連月刊「剣窓」6月号および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

### 8. 個人情報保護法への対応

**以下を申込者に周知して下さい。**

申込書に記載される個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、剣道・居合道・杖道の普及発展のため、マスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

**連盟申込日：2月18日(日)10:00～11:00**  
**総合体育館3階 柔剣道場**

申請番号

全剣連称号・段位様式第 4 号

令和 年 月 日

\*都道府県剣道連盟で記入する。

\*申請番号は若年順に記入する。

### 教士 受審申請書 (本人用)

- ① 剣道
- 2. 居合道
- 3. 杖道

※ 試験会場

東京

\*該当するものに○印をする。

※社会体育上級認定者（追認者除く）は  
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟) 一般財団法人東京都剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則 [第 11 条第 1 項] に基づき、  
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

#### 記

フリガナ

フリガナ

1 受審者氏名

トウキョウケンイチ
東京 剣 一

(旧姓)

2 生年月日

50年 3月24日 生	年齢 満 45 歳
-------------	-----------

3 性別

① 男 ・ 女

4 取得称号・段位

称号	錬士	段位	7 段
取得年月	20年 5月	25年 5月	
登録県名	登録県名 東京	登録県名	東京

~~顔写真を貼って  
から提出してく  
ださい  
(3cm×4cm)  
不 要~~

5 全剣連番号

3 5 8 7 4 3 2

6 住 所

〒105-0004
港区新橋4-24-2

7 電話番号

03-5405-2166	携帯電話	090-0000-0000
--------------	------	---------------

8 職 業

現職	会社員	前職
----	-----	----

※出来るだけ具体的にお書き下さい。(無職の方は前職を記入)

9 全剣連社会体育  
上級認定年月

平成29年8月 認定

※上級認定者のみ記入

[剣 歴] ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

- 東京都剣道大会 2 位
- 国民体育大会出場

5. 講習の回数は錬士・教士ともに3年以内に3回以上（令和3年2月降）となります。
6. 錬士 東京都推薦資格  
審判講習を3年以内に3回  
審判実績5回（講習手帳に押印 日時期限なし）
7. 教士 東京都推薦資格  
指導者講習を3年以内に3回  
週1回1年以上の指導実績（講習手帳に加盟団体が記載する）

江戸川区剣道連盟 理事長殿

## 称号（錬士・教士）審査申請書

当連盟会員が称号審査を受審する場合は、必要書類と併せて提出のこと。

下記の推薦資格を確認のうえ申請のこと。

錬士および教士の推薦資格
<p>1、錬士 東剣連が認める審判講習を3回以上（有効期間3年）受講し、かつ加盟団体等の主催する大会において5回以上の審判歴を有する者。</p>
<p>2、教士 東剣連が認める指導者講習を3回以上（有効期間3年）受講し、かつ加盟団体の認める指導場所等において週1回、1年以上の指導歴を有する者。 (居合道・杖道もこれに準ずる)</p>

受審称号	錬士 ・ 教士
受審者名	
所属支部	

[指導・稽古歴]
<p>※記載例    ○○剣友会において、2010年より毎週月曜・金曜日に△△小学校体育館で、自己の稽古並びに青少年等の指導を行っています。等</p>

上記、申請内容に相違ないことを承認します。

所属支部理事名	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="font-size: 10px;">印</span> </div>
---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

申請番号

\*都道府県剣道連盟で記入する。  
\*申請番号は若年順に記入する。

1. 剣道
2. 居合道
3. 杖道

### 教士 受審申請書 (本人用)

※ 試験会場

\*該当するものに○印をする。

※社会体育上級認定者（追認者除く）は  
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟) 一般財団法人 東京都剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位位審査規則[第11条第1項]に基づき、  
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

	フリガナ		フリガナ
1 受審者氏名		(旧姓)	
2 生年月日	年 月 日 生	年齢 満	歳
3 性別	男 ・ 女		
4 取得称号・段位	称号	錬士	段位
取得年月	年 月	年 月	段
登録県名	登録県名	登録県名	登録県名
5 全剣連番号			
6 住所			
7 電話番号		携帯番号	
8 職業	現職		前職
※出来るだけ具体的にお書きください。(無職の方は前職を記入)			
9 全剣連社会体育 上級認定年月	年 月 認定		※上級認定者のみ記入

顔写真を貼っ  
てから提出し  
てください  
(3 cm × 4 cm)

X

不 要

[剣 歴] ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。